

文 化

「あなたにとってメリーとは何ですか」。昨年九月十一日前後の九日間、米同時テロから一年過ぎたニューヨークの街角で、そんな質問をしながら四百人余りの笑顔を撮った。被写体は一般的な若い女性を中心だ。たどたどしい英語で「はい、スマイル」と言うと、クスクスっと笑いながら応じてくれた。

□ □ □
3年で五千人余り
「メリー」とは、幸せ、楽しさ、陽気さといった意味。メリー・クリスマスのメリーだ。写真を撮るだけでなく、「友達、

アートディレ



昨年9月11日、筆者がニューヨークで撮った1枚。モデル一人一人にメッセージも書いてもらつた

家族、愛」「世界平和」など、それぞれのメリー観を短い文にして書いてもらつた。

私は一九九九年以降、東京の原宿や六本木、ロンドン、神戸などでも、同じ試みをしてきた。書いてもらったメリー観は

ニューヨークが最もシリアルになりたい」といったものが多いという違いはあった。しかし、街を元気に歩き、「まだ世界も捨てたものではない」と思える笑顔を見せてくれたのは、どの街でも若い女性たちだった。

私はこれを「メリー・

震災を経て、商売を度外視した作品を作りたいと

た。約三年間

その後、原宿やロンドンの若い女性たちを撮り、展覧会を開いた。道具はいつもコンパクトカメラで五千人余りの笑顔をフィルムに収めたが、これから一トだと思っている。

私は、これが「メリー・

プロジェクト」と名付けた。約三年間

过去了。バブル崩壊と阪神大震災を経て、商売を度外視した作品を作りたいと

た。約三年間

过去了。バブル崩壊と阪神大震災を経て、商売を度外視した作品を作りたいと